

おごおり 社会福祉協議会だより

No.172
2019

6

特集
つながる声かけへ
未来へひろがれ！

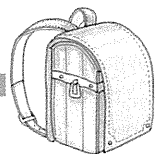


発行：社会福祉法人 小郡市社会福祉協議会 福岡県共同募金会小郡市支会
小郡市二森1167-1 総合保健福祉センターあすてらす内
TEL 0942-73-1120 FAX 0942-72-5694
ホームページ <http://shakyo.ogori.net/>

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

この広報紙は、一部共同募金の
配分金を受けて発行しています。



5月9日(木)懇談会の様子

藤井 私は御原で育ち、今も御原に住んでいます。悪さしたり危ないことをやっては、近所のおっちゃんから、げんこつを

—世代が若い藤井さんはどうでしたか。

松本 そうですね。大人は毎日仕事に追われる生活でした。私の家は商売をしていたので、家業と家庭の境がなく、商店街のおじちゃんおばちゃんたち、近所の人たちから声をかけてもらう生活が身近で、そこで大きくなった気がします。

秋吉 大人たちは生活しているのが精一杯だったと思います。近所のつながりもありましたが、子どもは家の手伝いをし、兄弟の世話をするのが普通。一番近くて頼れるのが家族でした。

—みなさんが子どもの頃、お互いさまで支え合っていた時代、周りの大人たちはどのように見えてましたか。

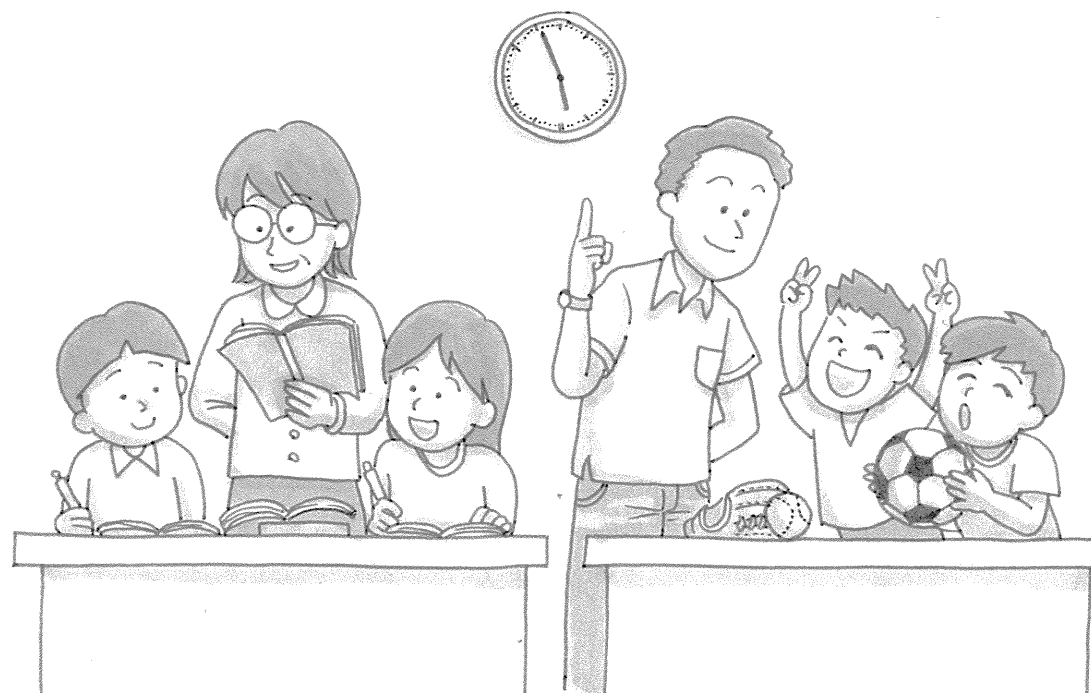
もらってました。で、もらったげんこつが縁かどうかわかりませんが、今そのおっちゃんと一緒に地域の世話役をさせてもらっています(笑)。

—昭和、子どもたちの生活や行動は生活する地域から見えていました。つながりが希薄化する今、子どもの様子が地域から見えづらくなりました。

松本 私は現在、人権・同和教育課でBBクラブなどにも携わっていますが、元々小学校の教員です。

子どもの放課後は、学童保育やおけいこ事、学習塾で過ごす子、家の人が帰ってくるまでひとり、または兄弟だけで過ごす子、なかには時間を忘れゲーム遊びに夢中になる子もいると思います。本当に放課後の過ごし方は様々です。

子どもの教育にとっても熱心な家庭と経済的に厳しく、子どもにかかわる余裕がない家庭など、教育にも格差があるように感じます。



未来へひろがれ！

2007年、小都市では子どもの「遊び」「学び」を支援する学び場支援事業「BBクラブ・中学校チューター」が始まりました。

2013年4月、福岡県は、ひとり親家庭のための学習支援や進路相談を行う学習支援ボランティア事業「学習塾」を開始、同年10月小都市でも、小都市母子寡婦福祉会を事務局として、「学習支援ボランティア事業〈学習塾〉」が始まりました。

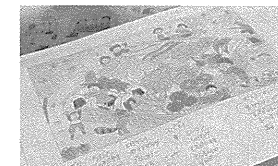
この二つの事業は、子どもたちの健やかな成長と羽ばたく明るい未来を願い、「行政」「福祉団体」「教育機関」そして「地域の皆さん」などが、ともに協力し進められている活動です。

今回は、BBクラブ事務局の松本さん、学習塾のボランティアリーダーの秋吉さん、そして今、子育て中の藤井さん、この3人の方に、子どもの放課後の様子や課題について、懇談いただきました。



〈表紙・挿し絵のイラスト〉
イラストレーター 豊福寛子さん(小都市出身)

九州造形短期大学で油絵を学ぶ障がい児スクール〈大きな絵〉の原画作成のイラストボランティア。暖か味のある色遣いが見る人を笑顔にするのが好評。現在、「クリーブラッツ」に勤務、ポップ・チラシのイラストを担当。



▲大きな絵の下書き



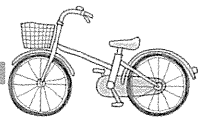
あきよし けいこ
秋吉 敬子さん
学習支援ボランティア事業ボランティアリーダー。
30年以上にわたる塾講師の経験を活かし、学習支援ボランティアとして活動中。



まつもと ひろこ
松本 博子さん
市役所出向5年目の小学校教員。学び場支援事業をはじめ、子どもたちや市民のみなさんへの人権・同和教育の啓発も担当している。



ふじい まこと
藤井 誠さん
地域活動に関わる、子育て中のお父さん。小郡学園に勤務しながら、米・麦・野菜の栽培をするなど多角的な農業もこなす。



秋吉 私は、ひとり親家庭の学習を支援する学習塾のボランティア先生の一人です。毎週火曜日の夕方、小学生や中学生は、宿題を持って学習塾（生涯学習センター）に通ってきます。学力向上をめざしていますが、進路や将来の話をするなど、家庭以外の大人とふれ合うことがこの塾のいい所だと思います。小学生は各家庭で送迎、中学生は自転車を通ってくる子が多いですよ。

松本 私が携わっている中学校チューターは、クラブ活動等もあるので、各中学校の状況に応じています。BBクラブは、各小学校の教室を利用してあるので、子どもは放課後そのままランドセルを背負ったままBBクラブにきます。

放課後そのままBBクラブに行くってというのは、安心ですね。

藤井 わが家も6年生の娘と3年生の息子は、放課後のBBクラブにお世話になっていました。地域柄でしょうが、家に帰っても友だちと遊ぶには、行き来が遠くて心配なんですよね。放課後そのま

ま学校で、遊んで宿題も終わらせるBBクラブは親にとっても安心で助かる場所です。でもけいこ事とBBの日が重なり行かなくなりました。

BBクラブも先に宿題からですか。

松本 いえいえ、まず遊びからです。BBクラブは、「あそび」「まなび」のびび【BB】ですからね（笑）。

BBは、学ぶ権利を保障することから始まった取り組みです。「学び場」では、まず、友だちとじっくり遊ぶ。その後宿題をする。わからない所もそのままにせず、自分のやり方で、友だちやスタッフに聞いてやりとげる。そのためにも、子どもが思いっきり遊びきることを大事にしています。

藤井 そうですよ！こんなことを言うと、家内から怒られるかもしれません。小学生はいい点数より遊びきることが先ですよ。遊び方がわからなかったら友だちの作り方もわからない。野球のバットをしつかり振り切るためにも思いっきり遊ぶ、私もそう思っています。

松本 藤井さんにそう言っていただと嬉しいですね。中には言うことを聞かないやんちゃすぎる子どもいますが、子どもは友だちのことをよく見ていて、大人のうっかりに気づき、教えてくれることもあります。例えば、お楽しみ会のおやつ。用意したおやつを見て、「先生、なんでこれを買ったと！食べられんよ。」と、やんちゃな子が、食に制限のある友だちを気遣って言いに来てくれたことがあります。ちょっとした会話ですが、私たちスタッフが、子どもの成長に気づく時でもあり、それが喜びにつながっています。

学習塾の子どもたちは仲がいいですね。

秋吉 学校や学年が違っても、いつの間にか一緒に遊び、友だちになっていきます。でもやっぱり時々ケンカもしていますよ。

親同士もつながりができ、送るお母さん、迎えに来るお母さんと役割ができていますね。

秋吉 そうですね、仕事から

帰ってきて、ひと息つく間もなく、家事が待っていますからね。お互い様のいいつながりだと思います。子どもは、時々言葉使いや態度が悪かったりすることもありますが、頭ごなしに怒らず、そういう時こそ、声をかけるようにしています。焦らず最後まで学習を仕上げるよう見守ります。そうするうちに、勉強スイッチがピツと入ります。

藤井 子どもを支援する場があるのはとてもいいことだと思います。BBクラブの利用がもう少し自由になると利用しやすいかと思うんですが…。

秋吉 そうなんです。それぞれの家庭事情に応じた対応ができると思います。安全面とスタッフの人数を考えると今の体制が精一杯で、地域のボランティアスタッフを増やすことが一番の課題です。

学習支援ボランティア事業

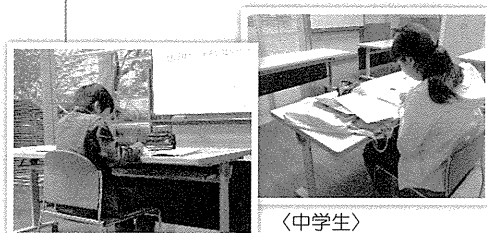
- 17:30 教室準備 事務局担当
- 18:00 ぼちぼち、小学生が教室にきます
学習のウォーミングアップに、
「はじめの一步プリント」1枚を解きます
- 18:30 中学生が教室に入りはじめます
中学生もウォーミングアップに、
「はじめの一步プリント」1枚を解きます
- 19:00 そろそろ小学生は、集中力が切れる頃…
- 19:30 小学生は、荷物を片づけ、遊びタイムです
中学生は先生が見守る中、集中して学習を進めます
- 20:00 終了 机、椅子を片づけ、あいさつをして帰ります
ボランティア先生は、ミーティング（月1回）
子どもの様子と課題を共有して次につながります
教室終了 事務局は教材の片づけ

■学習支援ボランティア事業

申込み・問合せ 福岡県母子寡婦福祉連合会
☎092-584-3922



〈小学生〉プリント1枚すませたら、好きな学習をします。

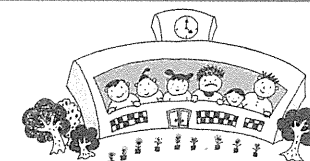


〈中学生〉落ちついて学習します。



ボランティア先生のミーティング

学び場支援事業



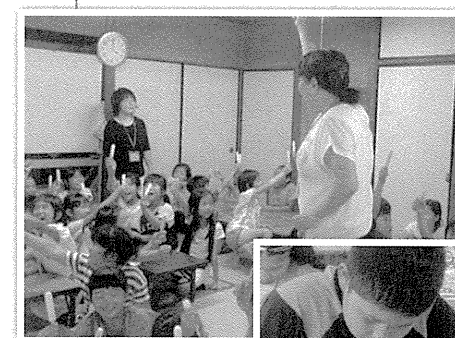
なかよく遊び、楽しく学ぶ「場」です。
市内全小中学校で実施。子どもが明るい未来を描くための「基礎基本の力」と「自学自習の力」をつけることをめざしています。

- 小学校 遊び「B」学び「B」の「BBクラブ」
各小学校、週2回放課後から18時30分まで活動。
BBクラブに来たら、まず「遊び」の時間、そして「学び」の時間です。
- 中学校 「チューター（勉強を見る人の意）」
定期テストの前や長期休暇中、曜日を決めて週1～2回程度の学習活動。各中学校で工夫して実施しています。
また、土曜日午後は、各校区公民館など地域に学習の場を設けて「土曜チューター」として学びの場を開放しています。
「BBクラブ」「チューター」ともに、地域の大人や大学生に関わってもらい、参加する子どもたちは、見守られながら安心して遊び学び、わからないところを教えてもらったり、相談したりしています。

■学び場支援事業

問合せ 学び場事務局
☎080-5209-1671

地域スタッフ
募集中です！



▲BBクラブの様子



▲中学校チューターの様子

～ 基本理念 ～

地域において、人と人の「つながり」を構築し、
一人ひとりの人権を大切にしながら、
住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、
住民参画のもとに「支え合う」ための仕組みづくりをめざします。

我が国の高齢化率は、2018年の統計で28%を超えました。

小郡市においても、令和元年5月1日現在で人口59,637人、世帯数は24,617世帯、一世帯当たりの人数は、約2.4人。65歳以上の高齢化率は約27%、行政区別では50%を超えている区もあり、2025年問題（団塊の世代が75歳以上）、更に2040年問題（85歳以上の人口が全体の3割超）へ着実に進んでいる状況です。

このような中、厚生労働省では『**少子高齢・人口減少、地域社会の脆弱化等、社会構造の変化の中で、人々が様々な生活課題を抱えながらも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域住民等が支え合い、「地域共生社会」を実現する必要があります**』との現状を踏まえ、様々な検討がなされてきました。

では、なぜ「地域共生社会」なのでしょう？

1 これまでの公的な福祉サービスは、高齢者・障がい者・子どもといった対象者ごとに、サービスを提供してきたが、各制度の成熟化が進む一方で、人口減少、家族・地域社会の変容などにより、既存の縦割りのシステムに課題が生じてきた。

2 制度が対象としない生活課題への対応や複合的な課題を抱える世帯への対応など、課題の多様化・複雑化に伴って対応が困難なケースが浮き彫りになっている。

5 「他人事」になりがちな地域づくりを、地域住民が、「我が事」として自ら課題に取り組む仕組みをつくり、小郡市においても、地域づくりの取り組みの支援と公的な福祉サービスへのつなぎを含めた、「丸ごと」の総合相談支援の体制整備を進めていく必要がある。

3 地方・中山間地域を中心に人口も減少し、行政やサービス提供側の人材確保の面から、従来どおりの縦割りでサービスをすべて用意するのは困難となってくることも予想される。

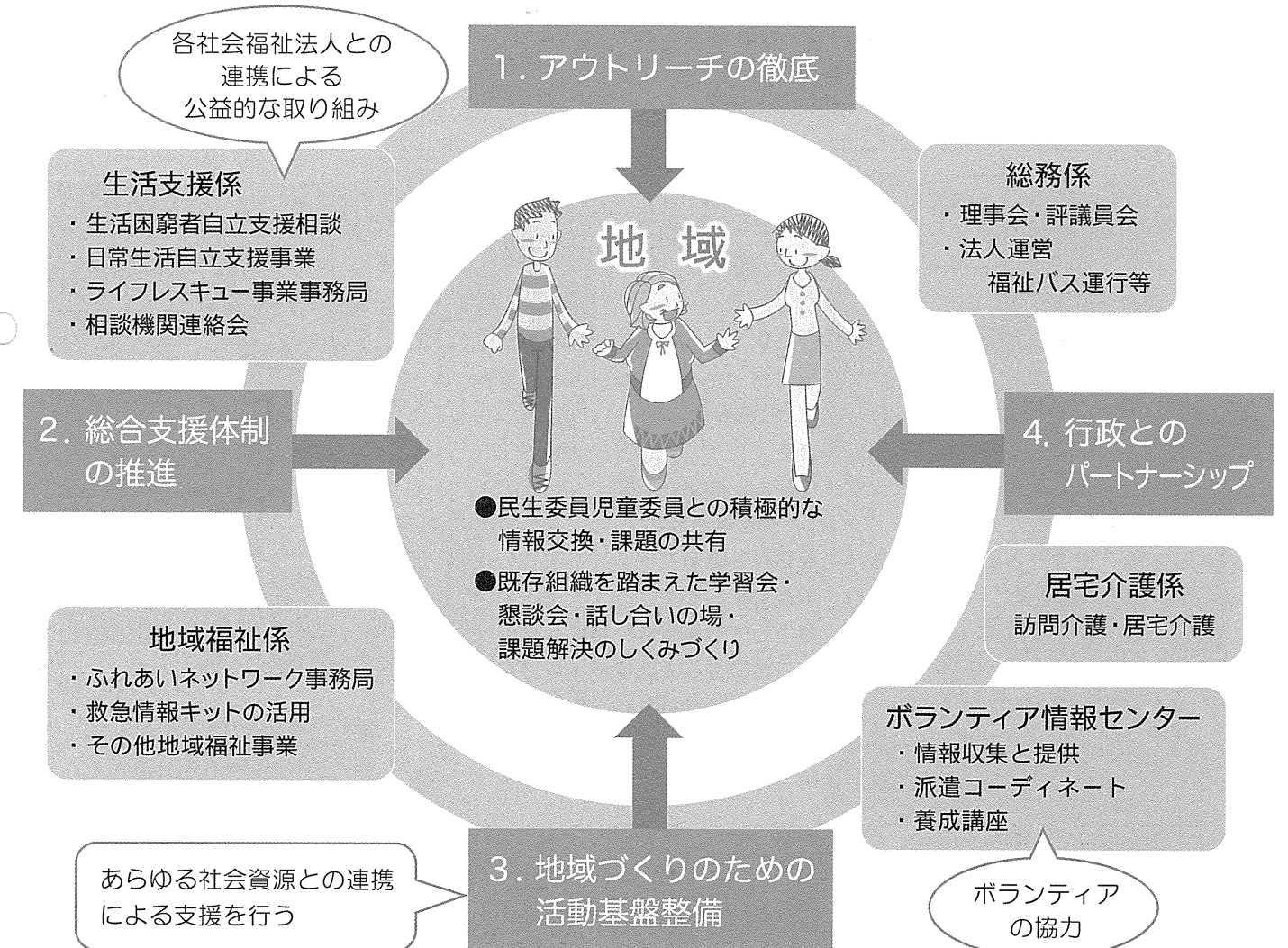
4 福祉は与えるもの、与えられるものといったように、「支え手側」と「受け手側」に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域を育成することが求められる。

【活動方針】 小郡市社会福祉協議会が取り組む事業間の連携によって、
地域の福祉課題とかわり、
生活課題の解決や孤立防止に向けた取り組みを行います。

1. アウトリーチの徹底 ⇒ 積極的に地域に出向きます。
2. 総合支援体制の推進 ⇒ 相談窓口の統合化をはかり、社協一体となった対応力の向上のため、各係間の情報を共有し、学習会や事例検討を行います。
3. 地域づくりのための活動基盤整備 ⇒ ふれあいネットワークや既存組織を基に連携をはかり、地域課題を共有し、課題解決に向け検討します。
4. 行政とのパートナーシップ ⇒ 行政機関との継続的な連携・共同体制を構築します。

※アウトリーチ/訪問支援

さまざまな課題を抱えながらも、支援の必要性を自覚していない人や、相談する気がなく支援のための窓口を訪れない人は、自治体や公的機関による一般的な支援対象から抜け落ちてしまう傾向にある。被援助者の状況にあわせ、地域のネットワークを活かしながら、具体的な援助活動を実行していくことが求められる。



ふれあいネットワーク活動

住み慣れたところで、いつまでも暮らし続けたいという気持ち!

その気持ちにこたえて、各行政区でふれあいネットワーク活動が活発に行なわれています。この活動は、大きく分けて「訪問・見守り活動」・「サロン【交流】」の2つのやり方があります。今回は、サロン活動をご紹介します。

小坂井1区【小郡校区】

年に2回のサロン（交流会）
聞こえに障がいのある方も手話通訳を通して、楽しく脳トレ体操に参加されています。



大原区【東野校区】

毎月1回のサロン（交流会）
月1回のサロンを始めて5年目。毎回楽しく体を動かし、皆さんとお話することが健康につながっています。



地域の
つながり

三沢区【三国校区】

毎月1回のサロン（交流会）
民生委員児童委員、福祉委員を中心に、体操や季節の歌を歌ったりして楽しんでもらっています。



中央2区【大原校区】

年に2回のサロン（交流会）
福祉バスを利用して市近郊へバスハイク。そのあとは、公民館で、地域の皆さんの手料理に舌鼓です。



第13回 “小郡市社会を明るくする運動”

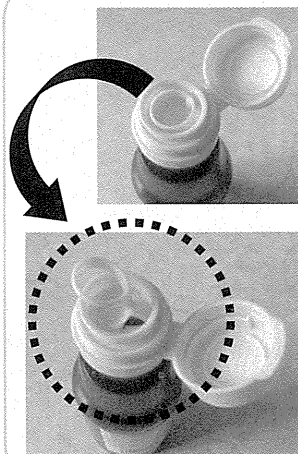
～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力～

RE:
スタート



社会を明るくする運動

7月1日「社会を明るくする運動」
実施期間：再犯防止監視月間です。



「あつ、しまった！」ってことよくありますよね。
そこで、中栓を全部開けずに、力を加減して半分だけ開けます。
そうすると、使う時にドバっと出過ぎることはありませんよ。
一度お試しください。

介護から
ちょっと
アドバイス

キャップの開け方に
ちよつとひと工夫!

小郡市花いっぱい運動「花と緑の会」(活動歴33年)

花を育てることであるおいのある町づくりをめざし、花いっぱい運動「花と緑の会」を昭和60年3月に発足。種から育てた花苗を市内の学校へ配布したり、あすてらす前にある花壇を手入れしたりと、小郡が花であるおいのある町になるよう、活動を続けられています。



代表

たごもり さだあき
田 箆 貞 昭 さん

花を育てることは、子どもを育てることと同じ気持ちでやらなければならないと思っています。「大人が変われば子どもも変わる」という気持ちです。当会にも高齢化の波が押し寄せてきておりますが、健康を保ちながら会員一同頑張っていきます。一緒に花を楽しむ仲間(新規会員)募集中です。

- 活動日：春(3月～4月) 秋(9月～11月)
- 活動場所：あすてらす花壇
- 活動内容：種苗の育成、苗の配布、植付け、手入れ(草取り・水やり等)



▲11月下旬、寒さが厳しくなる前に、春に咲く花の苗植え作業を行います。



▲4月、きれいに咲いた花々は、あすてらすを訪れる人たちを愉ませてくれます。

【問合せ】 ボランティア情報センター ☎ 0942-73-1131

〈令和元年度〉 小郡市社会福祉協議会賛助会 ご協力ありがとうございます



個人会員
 ・藤島 道彦
 ・古賀 喜久子
 ・林田 景子
 ・嶋津 雄一
 ・松尾 紀亮
 ・江藤 大策
 ・入口 真光
 ・渡辺 利一
 ・大田 敦宏
 ・肥山 京子
 ・佐藤 京子

団体会員
 ・翔朋学園
 ・みんなのかえるランド
 ・城山保育園
 ・小郡市母子寡婦福祉会
 ・東野校区 民生委員児童福祉協議会
 ・立石校区 民生委員児童福祉協議会
 ・三国が丘1区老人クラブ
 ・下町区老人クラブ
 ・新町老人クラブ
 ・大崎老人クラブ
 ・白傘会(希みが丘老人クラブ)
 ・横隈老人クラブ歩こう会
 ・宝友会(宝城北)
 ・吹上老人クラブ

R 元年5月15日現在(敬称略・順不同)

サマースクール ボランティア募集!

夏休みに、障がいのある小・中学生及び高校生と一緒に、レクリエーション活動を通して楽しい交流を行います。活動していただくボランティアスタッフを募集します。

- 日 時：8月7日(水)・8日(木)・9日(金)・22日(木)・23日(金) 午前9時～午後4時まで
- 会 場：あすてらす 多目的ホール他
- 対象者：障がい児(者)福祉に関心のある高校生以上の方(1日のみの参加も可)
- 募 集：40名/1日(※昼食は準備します)
- 申込締切：7月15日(月)
- 申込先：サポネットおごおり

TEL 0942-80-3875 FAX 80-5506

説明会

〈日時〉 7月28日(日) 午前9時～11時
 〈場所〉 あすてらす 視聴覚室

◎主催：グローバルネットワークおごおり



日帰りバス旅行

大板井二区喜楽会

小島 宗利

昨年10月25日会員22名の参加で日帰りバス旅行に行きました。遠賀郡芦屋町の芦屋海岸の砂浜で「あしや砂像展2018」が開催されており、砂像がどんなものかと、会員の交流を兼ねた日帰り旅行でした。

天気は快晴、お出かけ日和。砂浜が広がる芦屋海岸には、明治元年から150年を迎えて明治維新の偉人や帆船など明治時代を思わせる砂像が立っていました。砂と

水だけで作られた海辺の芸術に感動しました。

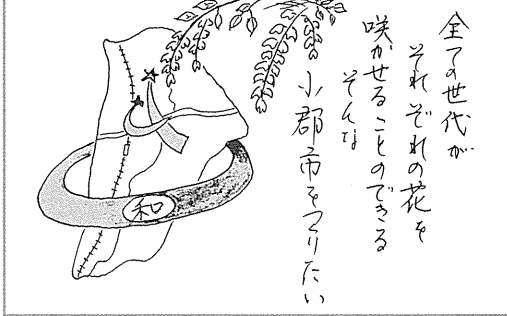
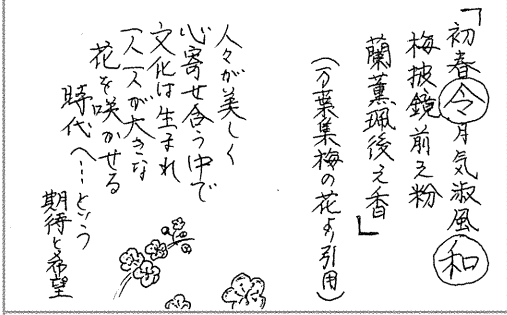
その後、「国民宿舎マリントラスあしや」で美味しい昼食膳をいただきますながら楽しいひと時を過ごしました。

午後からは「芦屋釜の里」を見学。鎌倉時代に一世風靡した芦屋釜は、国の重要文化財でもある茶の湯釜全9個のうち8個を占めているらしく、貴重な歴史文化を堪能できました。帰りに「道の駅むなかた」で休憩を兼ねて新鮮な魚や野菜の買い物。

どこに行っても皆さんの笑顔が素敵で、私たち老人クラブの活動の意義と継続性を強く感じたバス旅行でした。



▲巧みな砂像をバックに記念撮影



【個人情報保護に関する方針】

社会福祉法人小郡市社会福祉協議会では、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

- 一、 本会は、個人の人格尊重の理念のもとに、関係法令等を遵守し、実施するあらゆる事業において、個人情報を慎重に取り扱います。
- 二、 本会は、個人情報を適法かつ適正な方法で取得します。
- 三、 本会は、個人情報の利用目的をできる限り特定するとともに、その利用目的の範囲のみ利用します。
- 四、 本会は、あらかじめ明示した範囲及び法令等の規定の基づく場合を除いて、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく外部に提供しません。
- 五、 本会は、個人情報を正確な状態に保つとともに、漏えい、滅失、棄損などを防止するため、適正な措置を講じます。
- 六、 本会は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・削除・利用停止を求める権利を有していることを確認し、これらの申出があった場合には速やかに対応します。
- 七、 本会は、個人情報の取扱いに関する苦情があったときは、適切かつ速やかに対応します。
- 八、 本会は、個人情報を保護するために適切な管理体制を講じるとともに、役職員の個人情報保護に関する意識啓発に努めます。
- 九、 本会は、この方針を実行するために、個人情報保護の規定を定め、これを本会役員に周知徹底し、確実に実行します。

平成十七年九月一日 制定

社会福祉法人 小郡市社会福祉協議会

会長 吉塚 邦之

あなたの悩みを心配ごと相談へ

相談事業は、心配ごと・困ったこと等、市民の生活に関わる様々な問題を相談できる窓口です。

- ◆場所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」1F 相談室
 - ◆日時 毎週木曜日 午後1時～4時 ※相談日が祝日の場合は翌日
 - ◆体制 心配ごと相談（第1・3・5木曜日）は、相談員2名で対応します。
弁護士相談（第2・4木曜日）は、弁護士1名と相談員2名が同席し対応します。
 - ◆申込み 弁護士相談は、電話による予約制で先着6名の受付です。
- ☎ 0942-73-1120
- ※来所による受付は行っておりません。



6月 相談日程		7月 相談日程		8月 相談日程	
6日	心配ごと相談	4日	心配ごと相談	1日	心配ごと相談
13日	弁護士相談 *予約日:6/6(木) 午前9時～	11日	弁護士相談 *予約日:7/4(木) 午前9時～	8日	弁護士相談 *予約日:8/1(木) 午前9時～
20日	心配ごと相談	18日	心配ごと相談	22日	弁護士相談 *予約日:8/15(木) 午前9時～
27日	弁護士相談 *予約日:6/20(木) 午前9時～	25日	弁護士相談 *予約日:7/18(木) 午前9時～	29日	心配ごと相談

チャリティー健康ヨガ教室
第48回 6月16日(日)開催

【時間】10時30分～
【会場】あすてらす
タオル、水分を持参ください。
【問合せ】
市ボランティア情報センター
☎0942-73-1131

税金に関する相談

◎6月6日(木)
◎7月6日(土)
◎8月8日(木)
◎9月7日(土)
【時間】13時～16時
※予約優先一人30分程度
【会場】あすてらす
【問合せ】藤井税理士事務所
☎0942-72-4322

無料相談会

遺言・相続等に関する相談

◎6月13日(木)
◎7月11日(木)
◎8月15日(木)
◎9月12日(木)
【時間】10時～16時
※予約優先一人30分程度
【会場】あすてらす
【問合せ】徳永行政書士事務所
☎0942-80-8291

生活困窮者自立相談事業へのご支援ありがとうございます

- 炊飯器 1台

引続き支援物品のご協力をお願いします。

特に必要なもの

- 缶詰・レトルト食品など (賞味期限内の品物)
- 米
- 日用品 (トイレトペーパー・洗剤・石けん・シャンプーなど)

問 小郡市社会福祉協議会 生活支援係
☎0942-73-1120

- 一般寄附
- 小郡市商工会女性部
 - 下町区 行実福祐 様
 - 中央1区 谷中陽子 様
 - 大保区 西義一 様
 - 中町区 匿名
 - 津古区 福田美重子 様 (故夫 求様)
 - 小板井1区 田中 浩 様 (故父 一民様)
 - 上西区 高松 巖 様 (故妻 キヨ子様)
 - 力武区 福田ヤエ子 様 (故夫 悦男様)
 - 井上区 黒岩 真一 様 (故父 龍男様)
 - 干潟区 美山 敏子 様 (故夫 泰彦様)
 - 津古区 黒岩ミチ子 様 (故夫 哲夫様)
 - 横限区 河野和加子 様 (故夫 聰様)

●香典返し寄附(順不同)

故人となられました方のご冥福を心からお祈り申し上げます。

次の方々から温かいご寄附をいただきました。
小郡市内の福祉向上のため大切に使用させていただきます。
(平成31年2月16日～令和元年5月15日)

社会福祉へご寄附 ありがとうございます



まどか
ファミリークリニック
MADOKA FAMILY CLINIC

小郡市あすみ1-40
西鉄テナントビル1階
(西鉄三国が丘駅西側)
<http://madoka-fc.jp>

●お問い合わせはこちらへ●
☎0942-23-0066

内科 小児科	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	／
14:00~18:00	○	○	／	○	○	／	／

※夜間診療／毎週火曜日19時まで受付

訪問診療のご案内

住み慣れたご自宅に
居続けることを支援します



通院が難しくなった患者さんのご自宅に訪問し、定期的
に診察を行います。まずは、お電話にてご相談ください。



秋月の奥座敷
ゆっくり川床で
涼みませんか



水と緑に囲まれたお食事処・納涼場

だんごあん

季節を通して豊かな自然が
あなたの疲れを癒します。

- ・ヤマメ
- ・古処鶏
- ・山菜おこわ
- ・そうめん
- ・各種定食
- ・だんご
- ・とろろてん
- ・葛きり
- ・水まんじゅう

朝倉市秋月野鳥196-2
TEL 0946-25-0506
営業時間 10:00~17:00
※天候により休む場合あり



AGFと
全国和菓子協会
共同企画
『コーヒーを用いた
和菓子のコンテスト』

グランプリ受賞

筑後小郡
珈琲まんじゅう
カタワラ

福岡県小郡市大板井1399-1
TEL 0942-72-3276
FAX 0942-72-3281

■営業時間／9:00~19:00
■定休日／毎週水曜日・第2火曜日
※8月は第3火曜日

香り豊かな1杯の珈琲。
花立山が一望できる
2階窓辺パノラマ席で
ゆっくりお楽しみください。



Morrow 珈琲
自家焙煎コーヒーの店

小郡市横隈1664-10
(七夕通り横隈交差点そば)

■TEL 0942-65-7238
■営業時間 10:00▶18:00

ネット販売
始めました

お中元
各種ギフト
承ります

モロコーヒー 検索

福岡県認定 高齢者向け優良賃貸住宅

シルバーハウジング胡蝶閣




**施設見学会
随時受付中**
お気軽にお問合せください

特定非営利活動法人 武光福祉会

福岡県朝倉郡筑前町高田2315-3 お問い合わせ ☎ 0946 (22) 9743
【ホームページ】 <http://www.takemitsu.org> 胡蝶閣 | 検索


お盆ご奉仕会 好評開催中


各宗寺院御用達、仏壇製造販売、墓石設計・施工・販売



お仏壇の
墓石の
まつお

有限会社 松尾仏具本店 お仏壇のまつお 検索





久留米店 TEL0942-46-5752
久留米市東柳原町212-1

春日店 TEL092-582-5622
春日市若葉台西2-7